

【 診療科:消化器外科 】

【 レジメン登録番号:SG-58 】

〈 FOLFIRI変法 療法 (TegaFIRI; UFT/Uzel + CPT-11) 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)										
			1	2	3	4	5	6	14	15	28	
イリノテカン	85mg/m ² (Max170mg/body)	div	○								○		
ユーエフティ	400mg/m ² 分3 食後2時間 (4~6Cap/day)	p.o.	夕			←継続投与→					昼		
ユーゼル	75mg/body 分3 食後2時間 (3錠/day)	p.o.	夕			←継続投与→					昼		

【1コース期間: 28 日】

【総コース数: 5~6 コース】

【適応癌種: 結腸・直腸癌術後(補助化学療法)】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	YDソリタT3 200mL	div(40mL/h)
Rp.2	5-HT ₃ R Blocker 1A	div(全開で)
	生理食塩水 100mL	
Rp.3	イリノテカン 85mg/m ² (Max170mg/body)	div(60分で)
	5%ブドウ糖液 250mL	

【参考文献: A Feasibility Study of UFT/LV and Irinotecan (TEGAFIRI) in Advanced or Metastatic Colorectal Cancer; Osaka Gastrointestinal Cancer Chemotherapy Study Group (OGSG) PROG 0.304. Ishida H, et al, Jpn J Clin Oncol 39: 601-603, 2009.

【備考①: 結腸・直腸癌StageⅢ術後補助化学療法として実施する。】

【備考②: ユーエフティ・ユーゼルは、day1夕食後2時間~day15昼食後2時間】

【変法情報: イリノテカンは、認容性を確認するために60mg/m²から開始し、漸増することもある。】